

日 本 家 畜 臨 床 学 会

1 学会名：日本家畜臨床学会
(Japanese Society of Veterinary Clinics)

2 事務局所在地：
〒020-8550 盛岡市上田3-18-8
岩手大学農学部附属動物病院
TEL 019-621-6235
FAX 019-621-6239
E-mail jjvc@iwate-u.ac.jp
URL <http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/jsvc/>

3 目的：
日本家畜臨床学会は家畜（主として産業動物）臨床の研究とその発展を図ることを目的とし、学術集会、技術講演会を開催するとともに、機関誌を発行し、学術の進歩や発展及び普及に貢献した者の表彰、内外の関連学術団体との連絡、提携などを行う。

4 組 織：
会 長 三宅陽一
理 事 長 佐藤 繁
理 事 20名
監 事 3名
評 議 員 35名
会 員 数 381名
賛助会員 14社

5 沿革：
昭和44年（1969）9月27日、東北地区在住の家畜診療に携わっている有志によって家畜臨床の研究と診療技術の向上を目的に「東北家畜臨床研究会」として創設された。研究会の活動として、当初は東北地区獣医師大会三学会における発表者を招き発表内容、質疑応答の充実を目的に年1回研究発表会を開催することを決定した。昭和53年（1978）9月、機関誌として東北家畜臨床研究会会誌を発行した。平成元年（1989）、日本学術会議から学術研究団体として登録され、第6部（農学）の獣医学連に所属。平成12年（2000）、東北地区を中心に活動してきた本研究会の発展を目指して名称を「日本家畜臨床学会」へ変更し、会誌の名称を「日本家畜臨床学会誌」に改称した。平



宮城県松島町で開催された第43回学術集会の参加者

成22年（2010）、北海道を中心に活動している「大動物臨床研究会」と会誌を協同発行することとなり、「産業動物臨床医学雑誌: Japanese Journal of Large Animal Clinics」（年4号）を発行することとした。

6 活動内容と特色：

本学会は東北6県を反時計周りに年に1回の学術集会を2日間に渡って開催し、特別講演、シンポジウム、一般講演（およそ15題）、ランチョンセミナーを行って研鑽に努めている。また学術集会の第1日目の夜には懇親会を開催して会員間の親睦と情報交換の場を設けている。さらに、年1回、特別講演としてファイザー株式会社の協力のもとに学術講演会を秋に仙台市内において開催している。学術集会及び特別講演への参加・案内はHP上で確認できる。本学会が刊行している産業動物臨床医学雑誌では投稿論文の中から優秀論文（会長賞及び奨励賞）を授与している。また、平成24年（2012）4月より、「産業動物臨床医学雑誌」の電子ジャーナル版がJ-STAGE上で運用されることとなった。

入会の方法など：入会申込書（HP上）に必要事項を記入の上事務局まで郵送し、年会費4,000円（郵便振込02320-0-14127）を振込下さい。

7 文責者：三宅陽一